

職務経歴書記入例

職務経歴書

宮城県職員採用選考考査（行政実務経験者・主任主査級）用

「最終学歴」
「大学卒以上」又は「それ以外」の
いずれかを○で囲んでください。

氏名	ふりがな	みやぎ たろう
		宮城 太郎

最終学歴	受 考 番 号
大学卒以上・それ以外	※記入不要

在学期間中のアルバイト等を除く全ての職務経歴について、**職務内容を詳細に記入してください。**
募集要項中「2 応募資格」に記載の職務経験に該当する職務経歴は、「職務経験への該当」欄に「✓」を記入してください。

「職務内容」
できるだけ詳しく
記入してください。

勤務先・所属・職名	在 職 期 間	職 務 内 容	雇用形態	職務経験 への該当	事務局 使用欄
〇〇県〇〇部 〇〇課主査	令和 4 年 4 月 1 日から 令和 7 年 10 月 31 日まで	県政策の計画策定業務	①職員（②を除く）	☒	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
〇〇県△△部 △△課主査	平成 29 年 5 月 1 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	土木工事における予算、経理業務	①職員（②を除く）	☒	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 平成29年 12月 1日から 平成30年 9月 30日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
無職	平成 29 年 4 月 1 日から 平成 29 年 4 月 30 日まで		④その他	☐	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
××県□□部 □□課主事	平成 27 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日まで	県税の賦課徴収業務	①職員（②を除く）	☒	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
××県〇△部 〇△課主事	平成 24 年 4 月 1 日から 平成 27 年 3 月 31 日まで	生活保護のケースワーク業務	①職員（②を除く）	☒	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
	年 月 日から 年 月 日まで			☐	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
	年 月 日から 年 月 日まで			☐	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
	年 月 日から 年 月 日まで			☐	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				
	年 月 日から 年 月 日まで			☐	※記入不要
在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで				

「在職期間」
在職中の職務に従事
していない期間を含
め記入してください。

「うち職務に従事し
ていない期間」
在職中、連続して3
か月を超えて職務に
従事していない期間
（産前産後休暇を除
く。）を記入してく
ださい。

職務 経 験 の 期 間	最終学歴が「大学卒以上」の場合は直近16年間、「それ以外」の場合は直近21年間における、国、都道府県又は政令指定都市の行政事務についての職務経験（国、都道府県又は政令指定都市の職員（非常勤職員を除く。）として、1年以上継続して勤務した経験）の期間（複数の職務経験を有する場合は、それぞれの期間を通算したもの） ※募集要項中「2 応募資格」に記載の職務経験の期間を満たさない場合は、申し込むことができません。 ※在職中、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）がある場合、その期間は職務経験の期間に含まれません。	通算 12年8月0日
-----------------------------	--	------------

（注意事項）

- 勤務先が同じでも所属や職務内容が変わった場合は、別の行に記入してください。
- 直近16年又は21年以前の職務経歴も記入してください。
- 書ききれない場合は、行を追加し、記入してください。
- 学歴・職務経験期間を確認するため、合格者には卒業証明書及び職歴証明書を提出していただきます。
なお、学歴・職務経験期間が確認できない場合は、採用されません。

「職務経験の期間」

記入例の通算12年8月0日の考え方

- ××県での職務経験のうち、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの期間「5年0月0日」を算入。
- 〇〇県での職務経験のうち、平成29年5月1日から令和7年10月31日までの期間「8年6月0日」から、
連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（平成29年12月1日から平成30年9月30日までの期間「0年10月0日」）を除いた「7年8月0日」を算入。
①+②により通算「12年8月0日」となる。

※ 1年以上継続した職務経験のうち、複数の1か月未満の日数を通算する場合は、30日を1か月として計算してください。